

## ■ 静岡市 無電柱化事業の現状・今後の無電柱化事業の方針

### 1.静岡市における今後の無電柱化事業の基本方針

#### (1)静岡市における無電柱化事業の現状

○第1期電線類地中化計画(S61～)から無電柱化推進計画(～H20)までの無電柱化整備延長は約65km

○無電柱化推進計画(H16～H20)では、約8.8kmを整備

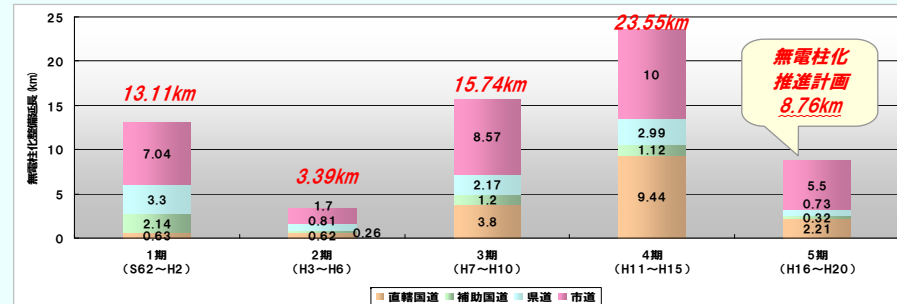


図 静岡市における無電柱化整備延長の経緯

#### (2)静岡市における無電柱化事業の課題

##### 【事業推進上に関する課題】

○集約型都市の形成を踏まえた事業を推進 ○事業の効率化に向けた取り組み

##### 【事業の方向性に関する課題】

- 活力のある中心市街地の空間形成に寄与
- 地震災害に強いまちなみの形成に寄与
- 国内外に誇ることができる美しい街並み形成に寄与



### 【整備目標】 魅力ある集約型都市の形成に向けた無電柱化事業を推進

#### 【整備の基本的な考え方】

##### 1)無電柱化事業の重点整備エリア

- JR 静岡駅、JR 東静岡駅、JR 清水駅を中心とした拠点地区
- 南八幡地区などの地域拠点、拠点間を連携する道路

##### 2)無電柱化事業の方向性

###### ①中心市街地の景観形成やバリアフリー化の必要な道路の無電柱化を推進

- 中心市街地の骨格をなす幹線道路など

###### ②緊急輸送路等における無電柱化ネットワークを形成

- 緊急輸送路及びそれらを補完する環状線、代替道路の無い道路など

###### ③魅力ある景観形成にむけた無電柱化整備を推進

- 無電柱化整備を実施することにより観光まちづくりの発展に寄与すると考えられる地区など

##### 3)無電柱化事業の推進上で配慮すべき事項

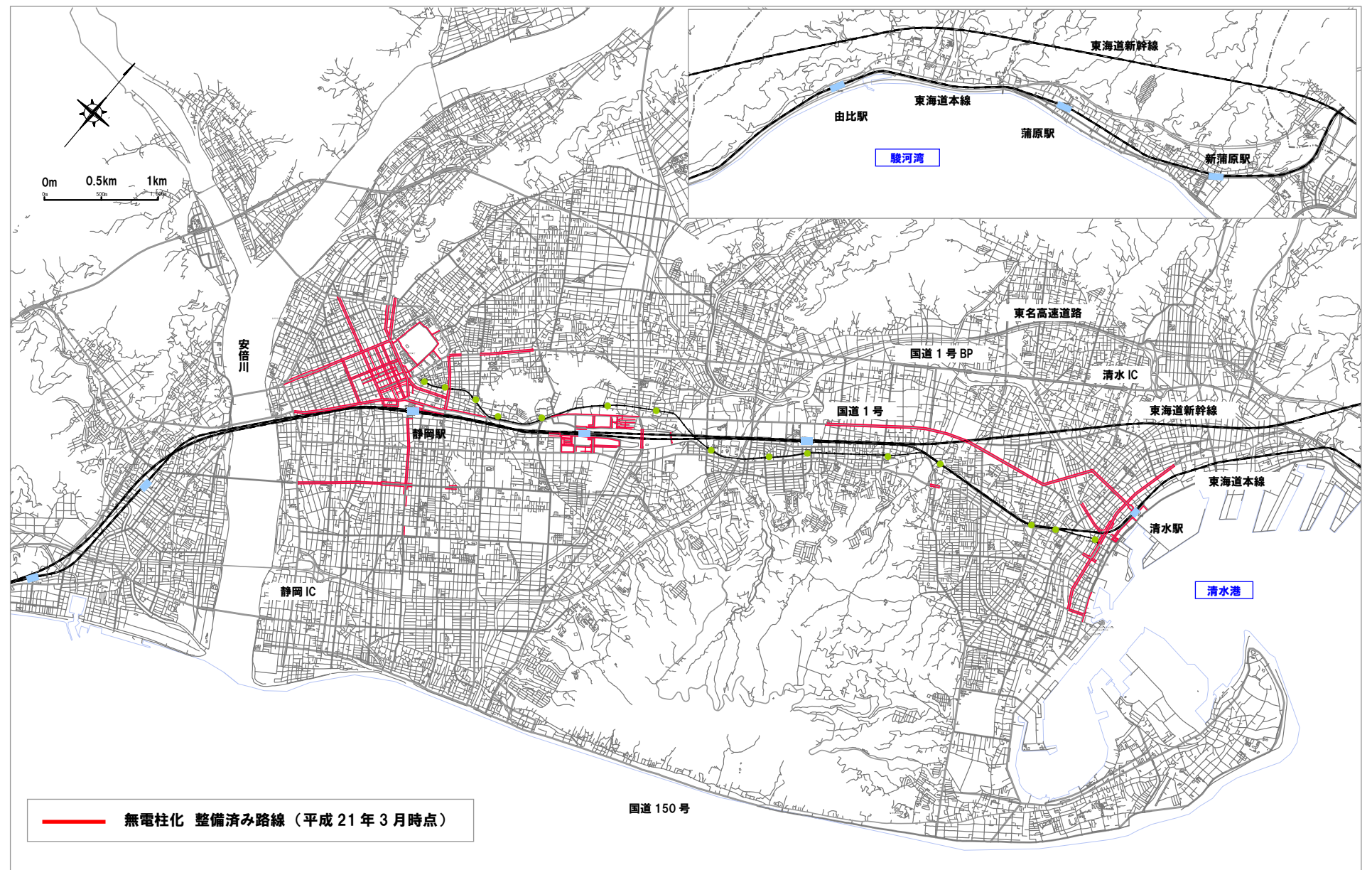
- 面的整備、他事業との同時施工、裏配線などのコスト削減効果の高い事業手法を積極的に導入



#### ◆静岡市における今後の無電柱化候補路線を選定

- ・無電柱化事業に未着手である道路、地区について、事業の必要性を検証し、事業のプライオリティーを明確化

### 2.無電柱化整備状況（平成21年3月時点）



●追手町常磐町三丁目線(玄南通り)/葵区



●静岡下島線(石田街道)/駿河区



●国道149号(さつき通り)/清水区